

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	24021	川崎小学校改築事業	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	項	02:小学校費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:学校管理費
事業予定期間	H 24 ~ H 30 年度		主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	児童等
	目的	川崎小学校については、近年、校区内児童数が増加傾向にあり、平成28年度以降に深刻な教室不足となる状況が見込まれている。また、校舎についても、避難経路の問題や多くの段差の存在など、バリアフリーや安全管理面の課題が多い。本事業の実施により、このような課題を抜本的に解消し、児童の学習及び生活環境の向上を図る。
概要	平成25年度に策定した「川崎小学校校舎改築基本計画」に基づき、学校関係者の意見を踏まえ策定した基本設計により、校舎及びプールの改築を行う。 また、空調機については、管理諸室等のほか、全普通教室に設置する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 設計業務(実施設計) 造成工事(一部) プール解体工事 各工事監理業務 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎建設工事(第1期) プール建設工事 外構整備工事(一部) 各工事監理業務 			
	計画額	事業費	110,000千円	1,273,200千円		
		国庫支出金		171,600千円		
		県支出金		8,100千円		
		地方債		657,700千円		
		その他		37,900千円		
	一般財源	110,000千円	397,900千円			
	予算額	事業費	81,135千円	1,273,200千円		
		国庫支出金		171,680千円		
		県支出金		8,142千円		
地方債		60,000千円	657,700千円			
その他			37,915千円			
一般財源	21,135千円	397,763千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		1,383,200千円	期間外事業費(H29以降)②	1,202,600千円	総事業費(①+②)	2,585,800千円

			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
①	名称	実施設計 進捗率	計画値	100		
	補足		単位	%		
②	名称	第1期建設工事 進捗率	計画値		100	
	補足	実施済み工事費/第1期建設工事費	単位		%	
③	名称	第2期建設工事 進捗率	計画値		74	
	補足	実施済み工事費/第2期建設工事費	単位		%	
④	名称	改修事業 全体進捗率	計画値	8	55	88
	補足	実施済み事業費/総事業費	単位	%	%	%

事務事業評価シート

H27(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	24021	川崎小学校改築事業	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 10:教育費
施策体系	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	科	項 02:小学校費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目 01:学校管理費

② 目的・概要	対象	児童等
	目的	川崎小学校については、近年、校区内児童数が増加傾向にあり、平成28年度以降に深刻な教室不足となる状況が見込まれている。また、校舎についても、避難経路の問題や多くの段差の存在など、バリアフリーや安全管理面の課題が多い。本事業の実施により、このような課題を抜本的に解消し、児童の学習及び生活環境の向上を図る。
概要	平成25年度に策定した「川崎小学校校舎改築基本計画」に基づき、学校関係者の意見を踏まえ策定した基本設計により、校舎及びプールの改築を行う。 また、空調機については、管理諸室等のほか、全普通教室に設置する。	

		27年度	28年度
①	名称	実施設計 進捗率	
	補足	計画値	100
		実績値	100
	単位	%	
②	名称	第1期建設工事 進捗率	
	補足	計画値	100
		実績値	
	単位	%	
③	名称	第2期建設工事 進捗率	
	補足	計画値	
		実績値	
	単位	%	
④	名称	改修事業 全体進捗率	
	補足	計画値	8
		実績値	8
	単位	%	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績	<ul style="list-style-type: none"> 設計業務(実施設計) 造成工事(一部) プール解体工事 各工事監理業務 				<ul style="list-style-type: none"> 設計業務(実施設計) 造成工事(一部) 造成工事監理業務 			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,517	平均給与額×③
	国庫支出金		0			一般職員人件費 ②	1,517	
	県支出金		0			所要人員 ③	0.20	
	地方債		60,000	58,300		臨時職員人件費 ④	0	
	その他		0			受益者負担額 ⑤	0	
	一般財源	110,000	21,135	20,519		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額		0				
		総人件費		①	1,517			
	総コスト		⑥	80,336				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	学校運営協議会を中心とした学校関係者によるワークショップを開催し、設計に対する意見を集約のうえ、実設計業務を完了した。また、昨年度予定していた新規学校用地についても所有権移転登記を終えた後、造成工事を完了し、改築工事に向け着実に事業を進捗できた。	総合判定	A
	【反省点・課題】	予定していたプール解体工事について、学校の授業への影響や工事全体の監理面を考慮し、実施を次年度へ送ることとした。	順調に進んだ	
	【改善の方向性】	学校及び学校関係者と密接な連携を図り、全体計画に影響が出ないよう工事の進捗管理を行う。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 教育総務室長 原田 和伸	